

12月 議会定例会

環境基本条例が制定される

御前崎市議会12月定例会が12月1日から21日間の会期で開催されました。平成18年度一般会計補正予算をはじめ、条例の制定や一部改正、共同で事業を行う団体の設立など15件が審議され、いずれも原案通り可決されました。また、「飲酒運転根絶」に関する決議及び「青少年の健全育成に関する基本法」の制定を求める意見書の提出を全会一致で議決いたしました。一般質問には10名が登壇して市長等の見解を質しました。

◎ 議案

「御前崎市環境基本条例の制定」

恵み豊かな環境を将来の世代に引き継いでいくため、市、事業者、市民が一体となって取り組むための共通の基本理念をうたい、環境保全に向けての施策の方向性や、それを推進するための方策を定めたもの。

「御前崎市消防団員等公務災害補償条例の一部改正」

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令改正に伴ってのもの。

「静岡県後期高齢者医療広域連合の設置」

健康保険法等の一部を改正する法律が平成18年6月に施行され、現行の老人医療制度に変わって新たな医療制度として後期高齢者医療制度が創設された。この医療制度の運営主体を、県下全市町が加入する広域連合として設立するもの。

「東遠工業用水道企業団の設置」

大井川農業用水及び牧之原農業用水の一部を恒久的に工業用水として使用するため、御前崎、掛川、菊川、牧之原の4市で企業団を設置するもの。

「静岡県大井川広域水道企業団規約の変更」

「牧之原市御前崎市広域施設組合理約の変更」

「財産の取得」

新野地区（仮称）篠ヶ谷自然公園用地として、9,904平方メートルを取得する。

「人権擁護委員の推薦」

任期満了となる高塚吉雄氏（白羽）、木塚民生氏（白羽）再任で推薦することに同意した。

「農業委員の推薦」

欠員となった農業委員に、曾根宏議員を推薦した。

◎平成18年度一般会計・特別会計補正予算総括表

*1万円未満切捨て

No	区 分	補 正 前 の 額	補 正 額	計
1	一 般 会 計	188億円	1億300万円	189億300万円
2	国民健康保険	31億2,826万円	1億5,979万円	32億8,805万円
3	介護保険	19億7,868万円	100万円	19億7,968万円
4	池新田西財産区	1,570万円	570万円	2,140万円
5	佐倉財産区	510万円	5,000万円	5,510万円